



# インキャブコントローラー 操作方法(μP-T)



## 1. 運転・停止

- ユニットが**始動**します
- ユニットが**停止**します

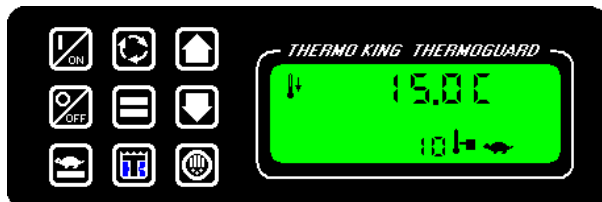
## 2. セットポイント温度の変更

- で希望温度 に合わせ
- を押して決定させます。

## 3. 連続運転・サイクルセンチュリー選択 (自動発進停止)

- を押し 出します
- で を選択
- はサイクルセンチュリー(自動発進停止)
- は連続運転
- を押して決定させます。

- :セレクトキー
- :TKロッキー
- :エンターキー
- :霜取りキー
- :消音キー  
(ウイスピーキー)
- :アップ/ダウンキー



## 4. 手動霜取り

- を押し下さい
- 霜が無くなると自動的に冷却運転に戻ります。
- 霜取りはコイル温度が下がっている時に限ります。

## 5. 総合自己点検(ユニットセルフチェック)

- ユニートをONにします
- アラームの無い事を確認
- TKロッキーを3秒間押します
- が出たら でスタートします。
- で正常です。
- 異常の時は が表示アラームが出ます。

## 6. アラーム 点灯したら

- 1回押しと番号が点滅します
- 1つ以上の時は数秒間隔で現れますので、順番に記録して下さい。

### アラーム解除

- と番号が点滅している時に
- を押し消します
- 全てのアラームが解除されると になり、自動的に運転を開始します。
- 解除してもアラームが何度も点灯する時はサービスが必要です。

エンジンオイル量・エンジン冷却水量・ベルト傷の有無は毎日運行前に点検です。



# アラーム一覧



CODE	内容	CODE	内容	CODE	内容	CODE	内容
00	異常なし	36	モーター運転失敗	71	アワーメータ 4 設定限度オーバー	106	パーズバルブ回路
01	マイクロプロセッサパワーアップリセット	37	エンジン冷却水レベル点検	72	アワーメータ 5 設定限度オーバー	107	コンデンサインレットソレノイド回路
02	エバポレータコイルセンサ	38	入力電源逆相/オパールト作動	73	アワーメータ 6 設定限度オーバー	108	ドアオープンタイムアウト
03	吸入温度センサ	39	ウォーターバルブ	74	μP-は初期設定にもどる	109	高圧圧力異常
04	吐出温度センサ	40	高速回路	75	μP- RAM	110	高圧圧力センサ
05	外気温度センサ	41	エンジン冷却水温度点検	76	μP- EPROM チェックサム	111	ユニット設定が正確でない
06	エンジン冷却水センサ	42	強制低速運転	77	データ記録 EPROM	112	リモートファンの確認
07	エンジン回転数センサ	43	強制低速モジュレーション運転	78	データ記録 過剰	113	エレクトリックヒート回路の点検
09	エバポレータ異常高温	44	燃料システム点検	79	コンプレッサ温度センサ	114	重複アラーム
10	異常高圧(コンプレッサ異常高温)	45	ホットガス回路	80	コンプレッサ高温	115	ハイプレッシャーカットアウトスイッチ点検
11	吐出温度センサにて温度制御	46	エアフロー点検	81	コンプレッサ高温による遮断	116	ハイプレッシャーカットインスイッチ点検
12	センサ不良	47	リモートセンサシャットダウン	82	コンプレッサ高温による遮断	117	エンジンからモーターへの自動切り換え
13	センサ補正点検	48	ベルト&クラッチ点検	83	再スタート	118	モーターからエンジンへの自動切り換え
14	霜取り終了時間オーバー	49	CRのリザーブ	84	再スタート	119	CRのリザーブ
15	グロープラグ点検	50	時計リセット	85	強制ユニット運行	120	オルタネータエキサイターサーキット
16	手動スタート失敗	51	シャットダウンサーキット	86	高圧圧力センサ(トランスデューサー)	121	リキッドインジェクション回路の点検
17	エンジンクラッキング失敗	52	ヒート回路	87	低圧圧力センサ(トランスデューサー)	122	エンジン,モーターサーキットの確認
18	冷却水異常高温	53	エコマイザーバルブバルブ回路	88	CRのリザーブ	123	エバポレータコイル吸入温度センサ
19	エンジン油圧低下	54	テストモードタイムアウト	89	ETV回路	124	エバポレータコイル吐出温度センサの確認
20	エンジンスタート失敗(CS)	55	エンジンスピード確認	90	エレクトリックオーバーロード	125	タンクレベルセンサ
21	冷却サイクル点検	56	エバポレータファン低速回路	91	エレクトリックリレーインプット点検	126	バックプレッシャレギュレータ
22	加温サイクル点検	57	エバポレータファン高速回路	92	センサーグレード未設定	127	設定温度の未入力
23	冷却サイクル不良	58	コンデンサファン低速回路	93	コンプレッサ低圧圧力低下	128	エンジン運転時間の警告 #1
24	加温サイクル不良	59	コンデンサファン高速回路	94	ローダ #1 回路点検	129	エンジンメンテナンス運転時間の警告 #2
25	オルタネータ点検	60	ブースト回路	95	ローダ #2 回路点検	130	エウタンバイ運転時間の警告 #1
26	冷却能力点検	61	バッテリー低電圧	96	ローフェルレベル	131	スタンバイメンテナンス運転時間の警告 #2
27	モーター回転数, 高い	62	アンメータ不具合	97	リモートリターンエアースンサ (CR)	132	トータル運転時間の警告 #1
28	プレトリップ失敗	63	表記以外のエンジン停止	98	フーエルレベルセンサ点検	133	トータルメンテナンス運転時間の警告 #2
29	ダンパーサーキット	64	プレトリップ再確認	99	コンプレッサ圧力比が高い	134	コントローラ電源オン時間
30	ダンパー固着	65	CRのリザーブ	100	ヒーターファンの故障	135	
31	油圧スイッチ	66	エンジンオイルレベル低下	101	コイルアウトレット温度,エバポレータで制御	136	スペアードジタルアウトプット確認
32	冷却能力不足	67	リキッドラインソレノイド	102	エバポレータコイル温度の低下	137	ダンパーモーターヒータアウトプット確認
33	エンジン回転数点検	68	コントローラ内部の失敗	103	ヒータ燃料の低下	203	ディスプレイリターンエアースンサ確認
34	モジュレーション回路点検	69	再 磁化確認	104	リモートファンスピードの確認	204	ディスプレイディスチャージエアースンサ確認
35	ランリレー回路	70	アワーメータ 99999オーバー	105	レシーバタンク圧カソレノイド		